

観光科学科

(1) 授業科目表

観光基礎科目 (必修)

科目番号	授 業 科 目	単位数	週時間	受講年次	学期	授 業 内 容
T 101	基礎演習	2	(2-0)	1	通年	観光学を学んでいく上で基礎となる情報収集・処理等を学ぶ
T 102	情報処理演習	2	(0-4)	1	前	情報処理の基礎知識とコンピューターの使い方を習得する演習
T 104	観光学概論	2	(2-0)	1	後	観光学の基礎概念や基礎理論等について概説する
T 106	沖縄観光入門	2	(2-0)	1	前	沖縄観光の現状、課題、展望について、観光科学科教員と観光業界や行政関係者が協働してオムニバス形式で講義する
T 109	観光ビジネス論	2	(2-0)	2	後	観光と経営に関する基礎概念・理論を学び、観光ビジネスの捉え方を身に付ける。
T 110	観光経済学	2	(2-0)	2	前	観光事象をマクロ及びミクロ経済学の観点から講義する
T 112	持続可能観光論	2	(2-0)	2	前	環境保全と経済発展を両立させる持続可能な観光のあり方について講義する
T 113	観光地理学	2	(2-0)	1	後	観光を地理的、空間的なシステムとして理解し、その形態や発展のあり方について学ぶ
T 305	観光政策論	2	(2-0)	1	後	21世紀の基幹産業と位置づける日本の「グローバル観光戦略」と沖縄観光計画、プロジェクトについて概説する
T 701	観光社会学・基礎	2	(2-0)	2	前	観光諸現象を入り口として、関連する社会学の命題を概説する

英語系科目 (選択必修)

科目番号	授 業 科 目	単位数	週時間	受講年次	学期	授 業 内 容
T 107	ホスピタリティ英語 I	2	(2-0)	1-4	前	旅行業界や宿泊産業などの観光産業分野において必要な英語能力を身につける
T 108	ホスピタリティ英語 II	2	(2-0)	1-4	後	「ホスピタリティ英語 I」の上級編
T 601	観光ビジネス英語 I	2	(0-4)	1-4	前又は後	観光ビジネスに役立つ実用的な様々なタイプの文章の書き方を学習する
T 602	観光ビジネス英語 II	2	(0-4)	1-4	前又は後	「観光ビジネス英語 I」の上級編
T 619	Tourism Development of Hawaii	2	(2-0)	1-4	前又は後	島嶼地域であるハワイの観光産業について学ぶ

観光学演習 (必修)

科目番号	授 業 科 目	単位数	週時間	受講年次	学期	授 業 内 容
T 117	観光学プレ演習	2	(2-0)	2	後	観光の個別課題について、討議・発表・レポート作成を指導する
T 115	観光学演習 I	4	(2-0)	3	通年	観光の個別課題について、討議・発表・レポート作成を指導する
T 116	観光学演習 II	4	(2-0)	4	通年	観光の個別課題について、討議・発表・レポート作成を指導する

観光分野別専門科目（選択）

ツーリズム・ビジネス分野

科目番号	授 業 科 目	単位数	週時間	受講年次	学期	授 業 内 容
T 202	ホテル経営論	2	(2-0)	3-4	前又は後	国内・外ホテルの経営戦略及び実践手法について講義する
T 615	観光関連法規・基礎	2	(2-0)	2-4	前又は後	民法・商法という流れの中に旅行業法を位置付けて、概念の基礎を学ぶ
T 204	観光関連法規・応用	2	(2-0)	2-4	前又は後	観光関連法規の基礎概念を踏まえて、旅行ビジネス関連の約款について学ぶ
T 205	観光マーケティング論	4	(4-0)	3-4	前又は後	観光産業の特性に対応したマーケティング戦略の理論を実践事例を交えて解説する。(産業235)
T 206	運輸ビジネス論	2	(2-0)	2-4	前又は後	運輸ビジネスの成り立ちを学び、観光の発展との関わりを理解する
T 209	経営情報論	2	(2-0)	2-4	前又は後	企業経営に不可欠な情報を体系的に学習し、情報システム構築の基礎を理解する(産業 131)
T 210	観光情報論	2	(2-0)	2-4	前又は後	観光政策に必要な情報収集、情報創造、コンテンツ開発の手法を総合的に学習する(産業 132)
T 211	観光経営論	2	(2-0)	2-4	前又は後	観光客、観光地、観光事業のそれぞれのマネジメントのあり方について、その理論と実践を包括的に学ぶ(産業 133)
T 413	健康保養産業論	2	(2-0)	2-4	前又は後	健康産業の類型から運動、栄養系市場、休養・癒し、メンタルヘルス系市場等の動向と商品サービス事例および展望について講義する
T 415	メディカルツーリズム論	2	(2-0)	2-4	前又は後	観光と保健・医療の結びつきのうち、諸外国で顕在化しつつある、診断・治療・療養の段階のものを事例を通して学ぶ

ツーリズム・デベロップメント分野

科目番号	授 業 科 目	単位数	週時間	受講年次	学期	授 業 内 容
T 207	産業観光論	2	(2-0)	2-4	前又は後	観光の視点から産業の現場を研究する
T 208	観光リスクマネジメント	2	(2-0)	3-4	前又は後	観光経営におけるリスクにはどのようなものがあるかを明らかにし、リスクマネジメントのあり方及び企業コンプライアンス（法令遵守）について講義する
T 215	まちづくり・地域興し論	2	(2-0)	2-4	前又は後	まちづくり・地域興しの意義を確認し、具体的に地域資源を活かしたビジネスプランの企画構想の提案を目標とする（産業 234）
T 301	国際観光論	2	(2-0)	2-4	前又は後	国際観光の急成長と構造変化、政治的、経済的、社会的諸影響について講義する
T 311	地域開発論	2	(2-0)	2-4	前又は後	日本や諸外国を事例とし、地域開発政策や地域経済、地域が抱える諸課題や解決策について考える（経済332夜間主）
T 406	バリアフリー観光論	2	(2-0)	2-4	前又は後	バリアフリー関連法規、社会インフラを概説したうえで障害疑似体験やフィールド学習を通して体験的に学ぶ
T 607	観光統計論	2	(2-0)	2-4	前又は後	観光に関連する各種統計の利用法や限界、分析手法について学ぶ

ツーリズム・リゾースマネジメント分野

科目番号	授 業 科 目	単位数	週時間	受講年次	学期	授 業 内 容
T 302	観光計画論	2	(2-0)	2-4	前又は後	観光資源の多様性や新規性を踏まえ、人間—環境系の立場から観光目的地の計画・保全形成を論ずる
T 402	スパマネジメント論	2	(2-0)	2-4	前又は後	観光癒し産業の事例としてスパを題材に、マネジメント理論と実践を交えた講義をオムニバス形式で学ぶ
T 501	観光生態学	2	(2-0)	2-4	前又は後	稀少動植物種や島嶼生態系などを具体的な例に、持続可能な観光の推進に不可欠な生態学的な思考と手法について学び、基礎的知識を得る
T 514	エコツーリズム論 -理論と実践-	2	(2-0)	2-4	前又は後	「エコツーリズム入門」の応用的展開として、エコツーリズムの企画・運営に関連する具体的なテーマから分析力を身につけ、エコツーリズムを通じた持続可能な観光のあり方や手法を学ぶ。
T 504	観光景観論	2	(2-0)	2-4	前又は後	観光景観の特性や政策・制度について解説し、観光地における景観形成のあり方や手法を学ぶ
T 506	世界遺産論	2	(2-0)	2-4	前又は後	ユネスコの世界遺産についての理念、背景、保全方策について解説し持続可能な観光への活用を考える
T 509	環境教育論	2	(2-0)	2-4	前又は後	環境教育の成立と変遷、環境教育の考え方と手法を参加型学習法やメディア学習を通して理解し、持続可能な開発のための教育に向かう環境教育の全体像を学ぶ
T 609	観光社会学・応用	2	(2-0)	3-4	前又は後	観光現象の社会的局面に関する学的議論について、グループワークを中心として学ぶ
T 612	観光人類学	2	(2-0)	2-4	前又は後	異文化の形成過程をさまざまな観点から学び、異文化を理解する姿勢を身につける
T 617	インタープリテーション論	2	(2-0)	2-4	前又は後	インタープリテーション（解説活動）の歴史や役割、その技術と手法について実践的に学ぶ *観光ガイドの技術論も含む
T 708	観光自然人類学	2	(2-0)	2-4	前又は後	なぜ私たちヒトは旅をするのかを、地球史の時間的スケールから学ぶ
T 626	学習旅行と観光	2	(2-0)	2-4	前又は後	環境や開発、平和をテーマとしたスタディツアーや教育旅行（修学旅行を含む）の役割について理解し、その現状と課題、可能性について学ぶ

学科特色科目（選択）

科目番号	授 業 科 目	単位数	週時間	受講年次	学期	授 業 内 容
T 111	ヘルスツーリズム論	2	(2-0)	2	前又は後	健康と観光の融合を図るヘルスツーリズムの概念および対象領域について地域資源、地域との関わりから学習する
T 502	エコツーリズム入門	2	(2-0)	2-4	前又は後	エコツーリズムの定義や理念を発生経緯から論じ、国内外で展開されるエコツーリズムの現状や問題点、課題を事例を通して学ぶ
T 512	自然観光資源概論	2	(0-2)	2-4	前又は後	自然を観光資源とする多様な自然観光について、持続可能な利活用と地域振興の視点からそのあり方を実践的に論じる
T 513	文化観光資源概論	2	(0-2)	2-4	前又は後	地域の多様な歴史・文化遺産を観光資源とする文化観光について、持続可能な利活用と地域振興の視点からそのあり方を実践的に論じる
T 603	ホスピタリティ中国語Ⅰ	2	(0-4)	2-4	前又は後	ホテルなどの観光産業分野において必要な中国語能力を身につける
T 604	ホスピタリティ中国語Ⅱ	2	(0-4)	2-4	前又は後	「ホスピタリティ中国語Ⅰ」の上級編
T 605	ホスピタリティ韓国語	2	(0-4)	2-4	前又は後	ホテルなどの観光産業分野において必要な韓国語能力を身につける
T 608	社会調査法	2	(2-0)	2-3	前又は後	社会調査を行うための基礎的な方法と心構えを学び、調査全体の設計を現実的に行うことのできる能力を身につける
T 611	観光心理学	2	(2-0)	2-4	前又は後	観光現象を心理的側面から捉える観光心理学を概観し、観光目的地の魅力特性の分析など応用的側面を論ずる
T 614	沖縄の文化と歴史	2	(2-0)	2-4	前又は後	沖縄の文化と歴史について学び、個性的な地域としての沖縄像に迫る
T 620	異文化コミュニケーション論	2	(2-0)	3-4	前又は後	異文化が接触したときの言語現象や非言語行動、および文化摩擦現象をコミュニケーションの基礎理論を通して学ぶ。(英言383)
T 630	飲食ビジネス概論	2	(2-0)	2-3	前又は後	日本及び外国の飲食文化や飲食産業のマネジメントを学び、飲食産業の役割と課題について学習する
T 631	宿泊サービス概論	2	(2-0)	2-3	前又は後	宿泊サービスの基本となる組織運営管理の基礎について講義する
T 632	物流サービス概論	2	(2-0)	2-3	前又は後	産業活動や国民生活の基盤となる物流サービスの概要を講義する
T 633	交通サービス概論	2	(2-0)	2-3	前又は後	各交通機関に関わるサービス経営の現状と課題について講義する
T 634	通訳サービス概論	2	(2-0)	2-3	前又は後	通訳案内士に求められる地元学、旅程管理、危機管理等について外部講師と協働で学ぶ
T 635	通訳サービス実践	2	(2-0)	2-3	前又は後	通訳サービス概論受講者を対象に、観光地で通訳案内士や旅行会社職員から直接通訳ガイド技術を学ぶ
T 636	サービス産業基礎概論	2	(2-0)	2-3	前又は後	各種調査研究等から沖縄県におけるサービス産業の現状を分析し、サービス産業の課題を抽出する。
T 637	グローバルサービス経営人材概論	2	(2-0)	2-3	前又は後	グローバルに活躍している経営者及び起業家の経営マインドやビジネスモデル等を幅広く学ぶ
T 638	MICEビジネス概論	2	(2-0)	2-4	前又は後	MICEを取り巻く国内外の環境の理解、MICEのそれぞれの特徴についての理解、マイスプランナーなどの専門職、DMC（デスティネーション・マーケティング・カンパニー）の役割、MICE関連産業理解などを主な内容とする
T 621	観光学特殊講義Ⅰ	2	(2-0)	1-4	前又は後	観光学における特定のテーマに関して講義する
T 622	観光学特殊講義Ⅱ	2	(2-0)	1-4	前又は後	観光学における特定のテーマに関して講義する
T 623	観光学特殊講義Ⅲ	2	(2-0)	1-4	前又は後	観光学における特定のテーマに関して講義する
T 624	観光学特殊講義Ⅳ	2	(2-0)	1-4	前又は後	観光学における特定のテーマに関して講義する
T 702	観光学特殊講義Ⅴ	2	(2-0)	1-4	前又は後	観光学における特定のテーマに関して講義する

学科特色科目（選択）

科目番号	授 業 科 目	単位数	週時間	受講年次	学期	授 業 内 容
T 703	観光学特殊講義VI	2	(2-0)	1-4	前又は後	観光学における特定のテーマに関して講義する
T 704	観光学特殊講義VII	2	(2-0)	1-4	前又は後	観光学における特定のテーマに関して講義する
T 705	観光学特殊講義VIII	2	(2-0)	1-4	前又は後	観光学における特定のテーマに関して講義する
T 706	観光学特殊講義IX	2	(2-0)	1-4	前又は後	観光学における特定のテーマに関して講義する
T 707	観光学特殊講義X	2	(2-0)	1-4	前又は後	観光学における特定のテーマに関して講義する
T 625	インターンシップ	4	(0-4)	3	通年	観光関連産業・観光行政等の現場での業務体験を通じて実務について理解し、自らのキャリア形成に資す

観光基礎科目(必修)

科目番号	授 業 科 目	単 位	年次	学期	備考
T 101	基礎演習	2	1	通年	
T 102	情報処理演習	2	1	前	
T 104	観光学概論	2	1	後	
T 106	沖縄観光入門	2	1	前	
T 109	観光ビジネス論	2	2	後	

科目番号	授業科目	単 位	年次	学期	備考
T 110	観光経済学	2	2	前	
T 112	持続可能観光論	2	2	前	
T 113	観光地理学	2	1	後	
T 305	観光政策論	2	1	後	
T 701	観光社会学・基礎	2	2	前	

英語系科目(選択必修)6単位以上

科目番号	授 業 科 目	単 位	年次	学期	備考
T 107	ホスピタリティ英語 I	2	1-4	前	
T 108	ホスピタリティ英語 II	2	1-4	後	
T 601	観光ビジネス英語 I	2	1-4	前又は後	

科目番号	授業科目	単 位	年次	学期	備考
T 602	観光ビジネス英語 II	2	1-4	前又は後	
T 619	Tourrism Development of Hawaii	2	1-4	前又は後	

観光学演習(必修)

科目番号	授 業 科 目	単 位	年次	学期	備考
T 117	観光学プレ演習	2	2	後	
T 115	観光学演習 I	4	3	通年	

科目番号	授業科目	単 位	年次	学期	備考
T 116	観光学演習 II	4	4	通年	

観光分野別専門科目(選択)  
ツーリズム・ビジネス分野

科目番号	授 業 科 目	単 位	年次	学期	備考
T 202	ホテル経営論	2	2-4	前又は後	(注1)
T 615	観光関連法規・基礎	2	2-4	前又は後	
T 204	観光関連法規・応用	2	2-4	前又は後	
T 205	観光マーケティング論	4	3-4	前又は後	
T 206	運輸ビジネス論	2	2-4	前又は後	

科目番号	授 業 科 目	単 位	年次	学期	備考
T 209	経営情報論	2	2-4	前又は後	(注1)
T 210	観光情報論	2	2-4	前又は後	(注1)
T 211	観光経営論	2	2-4	前又は後	(注1)
T 413	健康保養産業論	2	2-4	前又は後	
T 415	メディカルツーリズム論	2	2-4	前又は後	

(注1)の科目は産業経営学科との合併授業です。

ツーリズム・デベロップメント分野

科目番号	授 業 科 目	単 位	年次	学期	備考
T 207	産業観光論	2	2-4	前又は後	(注1)
T 208	観光リスクマネジメント	2	3-4	前又は後	
T 215	まちづくり・地域興し論	2	2-4	前又は後	
T 301	国際観光論	2	2-4	前又は後	

科目番号	授 業 科 目	単 位	年次	学期	備考
T 311	地域開発論	2	2-4	前又は後	(注2)
T 406	バリアフリー観光論	2	2-4	前又は後	
T 607	観光統計論	2	2-4	前又は後	

(注1)の科目は産業経営学科との合併授業です。

(注2)の科目は法文学部総合社会システム学科経済学専攻(夜間主コース)との合併授業です。

ツーリズム・リソースマネジメント分野

科目番号	授 業 科 目	単 位	年次	学期	備考
T 302	観光計画論	2	2-4	前又は後	
T 402	スパマネジメント論	2	2-4	前又は後	
T 501	観光生態学	2	2-4	前又は後	
T 514	エコツーリズム論ー理論と実践	2	3-4	前又は後	
T 504	観光景観論	2	2-4	前又は後	
T 506	世界遺産論	2	2-4	前又は後	

科目番号	授 業 科 目	単 位	年次	学期	備考
T 509	環境教育論	2	2-4	前又は後	
T 609	観光社会学・応用	2	3-4	前又は後	
T 612	観光人類学	2	2-4	前又は後	
T 617	インタープリテーション論	2	2-4	前又は後	
T 708	観光自然人類学	2	2-4	前又は後	
T 626	学習旅行と観光	2	2-4	前又は後	



学科特色科目(選択)

科目番号	授 業 科 目	単 位	年次	学期	備考	科目番号	授 業 科 目	単 位	年次	学期	備考
T 111	ヘルスツーリズム論	2	2	前又は後		T 702	観光学特殊講義 V	2	1-4	前又は後	
T 502	エコツーリズム入門	2	2-4	前又は後		T 703	観光学特殊講義 VI	2	1-4	前又は後	
T 512	自然観光資源概論	2	2-4	前又は後		T 704	観光学特殊講義 VII	2	1-4	前又は後	
T 513	文化観光資源概論	2	2-4	前又は後		T 705	観光学特殊講義 VIII	2	1-4	前又は後	
T 603	ホスピタリティ中国語 I	2	2-4	前又は後		T 706	観光学特殊講義 IX	2	1-4	前又は後	
T 604	ホスピタリティ中国語 II	2	2-4	前又は後		T 707	観光学特殊講義 X	2	1-4	前又は後	
T 605	ホスピタリティ韓国語	2	2-4	前又は後		T 625	インターンシップ	4	3	通年	
T 608	社会調査法	2	2-3	前又は後		T 630	飲食ビジネス概論	2	2-3	前又は後	
T 611	観光心理学	2	2-4	前又は後		T 631	宿泊サービス概論	2	2-3	前又は後	
T 614	沖縄の文化と歴史	2	2-4	前又は後		T 632	物流サービス概論	2	2-3	前又は後	
T 620	異文化コミュニケーション論	2	3-4	前又は後		T 633	交通サービス概論	2	2-3	前又は後	
T 621	観光学特殊講義 I	2	1-4	前又は後		T 634	通訳サービス概論	2	2-3	前又は後	
T 622	観光学特殊講義 II	2	1-4	前又は後		T 635	通訳サービス実践	2	2-3	前又は後	
T 623	観光学特殊講義 III	2	1-4	前又は後		T 636	サービス産業基礎概論	2	2-3	前又は後	
T 624	観光学特殊講義 IV	2	1-4	前又は後		T 637	グローバルサービス経営人 材概論	2	2-3	前又は後	
						T 638	MICEビジネス概論	2	2-4	前又は後	

「卒業要件」  
観光科学科卒業要件

授業科目の区分		必修	選択必修	選択		
共通教育	教養領域	健康運動系科目	2		-	
		人文系科目	4		12	
		社会系科目	4			
		自然系科目	4			
	総合領域	総合	2			-
		琉大特色・地域創生				
		キャリア関係				
	基幹領域	情報関係科目	-			
		第1外国語	8			
		第2外国語	4			
小計		28		12		
共通教育総計		40				
専門教育	観光基礎科目	20	6	-		
	英語系科目					
	観光学演習	10				
	観光分野別専門科目	-		24		
	学科特色科目					
	自由科目			24		
	小計	30	6	48		
専門教育総計		84				
総単位数		124				

注1) 卒業に必要な単位は、共通教育科目40単位以上、専門教育科目84単位以上、合計124単位以上とする。  
共通教育科目は、必修28単位以上、選択12単位以上となるよう取得すること。  
専門教育科目は、必修30単位以上、選択必修6単位以上、選択48単位以上となるよう取得すること。  
専門教育科目のうち、観光基礎科目、観光学演習は必修なので、提供されているすべての科目の単位を取得すること。英語系科目は、提供されている5科目のうち、3科目（6単位）以上を取得すること。

注2) 共通教育等の履修要件の詳細については「琉球大学共通教育等履修規程」及び同規程別表3「各学部学科等別共通教育等履修基準表」を参照すること。

※第1外国語は英語科目を8単位以上取得すること。

※第2外国語は、英語以外の一つの外国語を4単位以上取得すること。

注3) 自由科目は、24単位以上取得しなければ卒業要件を満たさないのので、注意すること。

自由科目とできるものは以下のとおりである。

- 観光科学科提供の専門教育の選択科目（観光分野別専門科目と学科特色科目）のうち、計24単位を超えて取得した科目
- 他学科・他学部提供の専門教育科目
- 40単位を超えて取得した共通教育等科目（10単位まで）  
（専門基礎科目（先修科目・転換科目）を含む）

注4) 専門教育科目の英語系科目（選択必修）のうち、計6単位を超えて取得した科目の単位は、専門教育の選択科目の単位として認める。

注5) 観光分野別科目については、ツーリズム・ビジネス、ツーリズム・デベロップメント、ツーリズム・リソースマネジメントの3分野それぞれから各分野2単位以上取得し、学科特色科目と合わせて24単位とすること。

注6) 夜間主コースに開講される授業科目から履修することができ、そのうち40単位までは卒業単位として認められるものとする。ただし、そのうち共通教育科目の上限は10単位とする。

注7) 在学中に国内単位互換認定校および海外交流協定校において取得した単位は、本学において申請し認定されれば、卒業単位に含むことができる。  
ただし、1科目あたりの認定単位数は、本学の規定に基づいて算出される。